

IPMATE FT3000R-ST
Windows®XP ドライバのインストール手順について

2001年11月

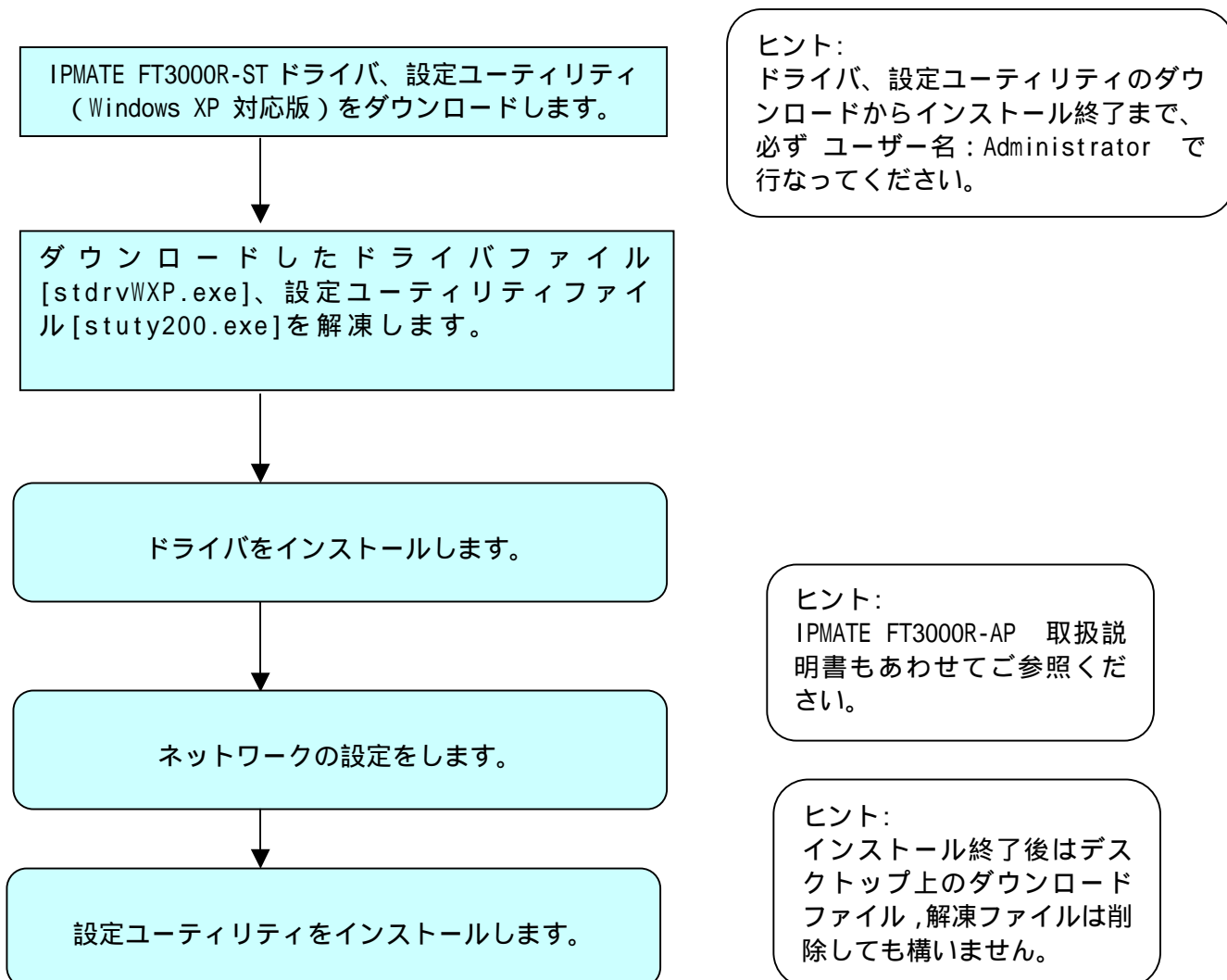
<はじめに>

このたびは、IPMATE FT3000R をお買い求め頂き誠にありがとうございます。
本書では IPMATE FT3000R-ST を Windows®XP でご利用いただくためのネットワークドライバのインストール方法についてご説明しています。本書の手順を良くお読みになって、ドライバのインストールを行ってください。

- ・ Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

<インストールの流れ>

ドライバ、設定ユーティリティをダウンロードし、解凍します。



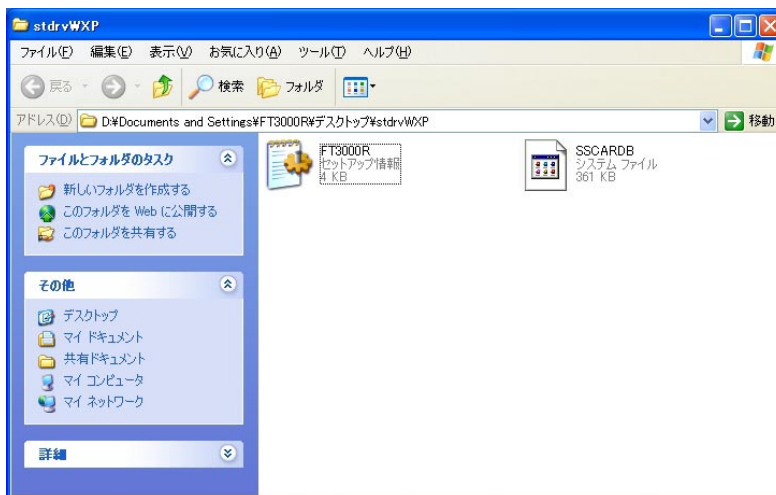
IPMATE FT3000R-ST ドライバ、設定ユーティリティのダウンロードと解凍

< ドライバ、設定ユーティリティのダウンロード >

ホームページより、IPMATE FT3000R-ST用ドライバ、設定ユーティリティをダウンロードします。
保存先には、お使いのパソコンの「デスクトップ」を指定してください。
ダウンロード後、デスクトップにドライバ：stdrvWXP.exe 設定ユーティリティ：stuty200.exeという名前の実行形式ファイルが作成されます。

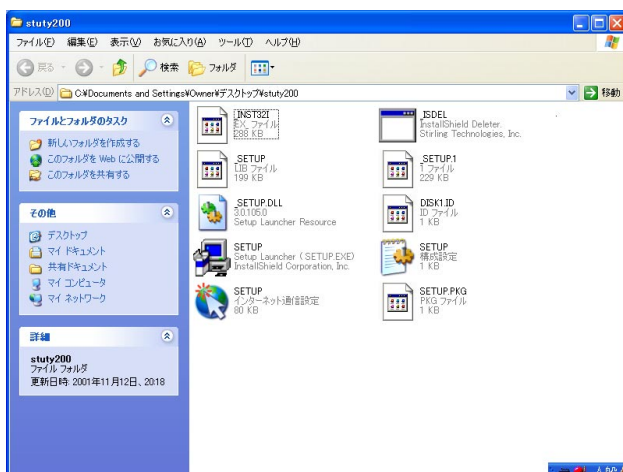
< ドライバの解凍手順 >

1. デスクトップにダウンロードされた、[stdrvWXP.exe]をダブルクリックします。
デスクトップ上に、[stdrvWXP]というフォルダが作成されます。
2. [stdrvWXP]フォルダを開くと、以下のディレクトリ構成になっています。



< 設定ユーティリティの解凍手順 >

1. デスクトップにダウンロードされた、[stuty200.exe]をダブルクリックします。
デスクトップ上に、[stuty200]というフォルダが作成されます。
2. [stuty200]フォルダを開くと、以下のディレクトリ構成になっています。



この後、次ページ以降を参照し、ドライバのインストールを行なってください。

IPMATE FT3000R-ST Windows®XP ドライバのインストール

2000年11月

<はじめに>

このたびは、IPMATE FT3000R をお買い求め頂き誠にありがとうございます。
本書では IPMATE FT3000R-ST を Windows®XP でご利用いただくためのネットワークドライバのインストール方法についてご説明しています。本書の手順を良くお読みになって、ドライバのインストールを行ってください。

・Windows®は、米国Microsoft Coporrationの米国およびその他の国における登録商標です。

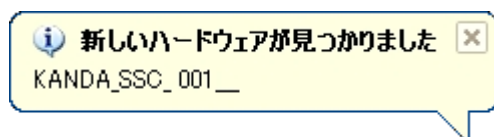
<インストール手順>

Windows®XPのプラグアンドプレイ機能によって本装置を検出します。お使いのパソコンによっては、Windows®XP で表示される画面は、本紙で説明している画面と異なる場合があります。

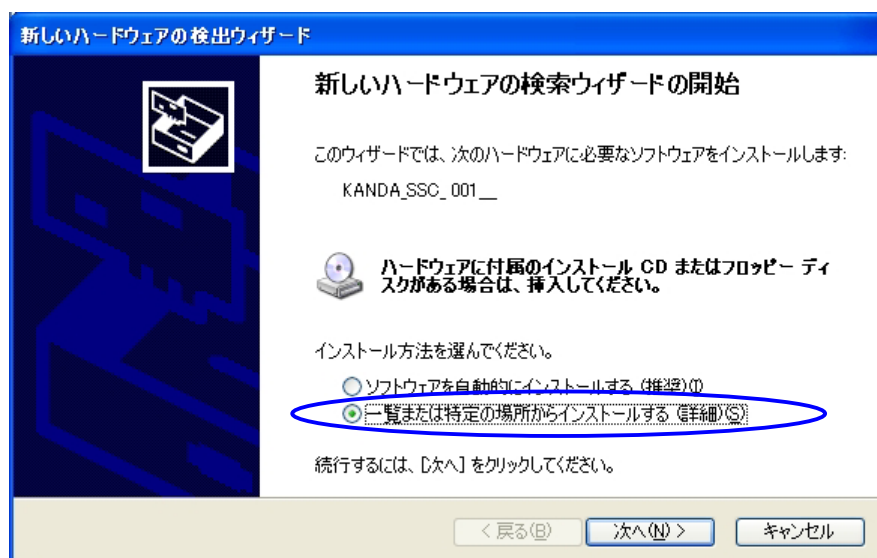
1. パソコンを起動し、Administrator特権を持つユーザ名でログインします。

2. IPMATE FT3000R - ST を PCMCIAスロットにセットします。

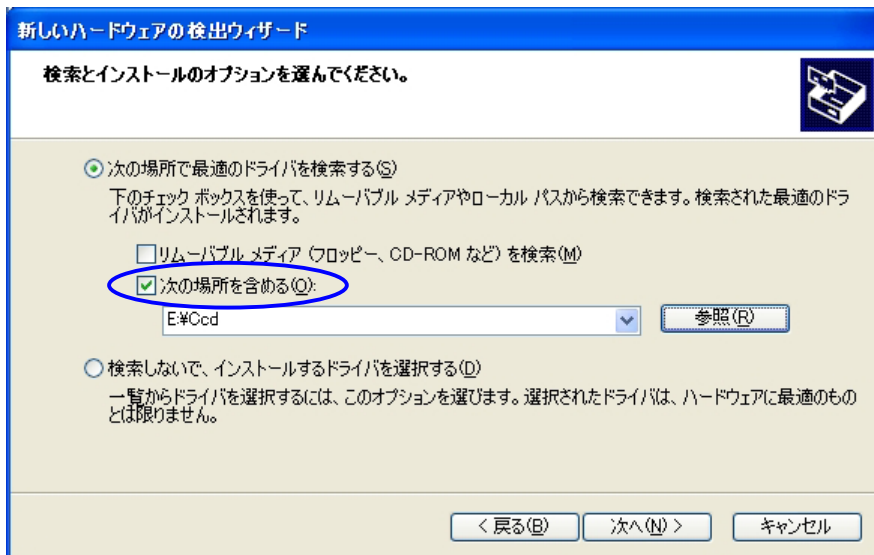
「新しいハードウェアが見つかりました」画面が表示され、ドライバのインストールが開始されます。



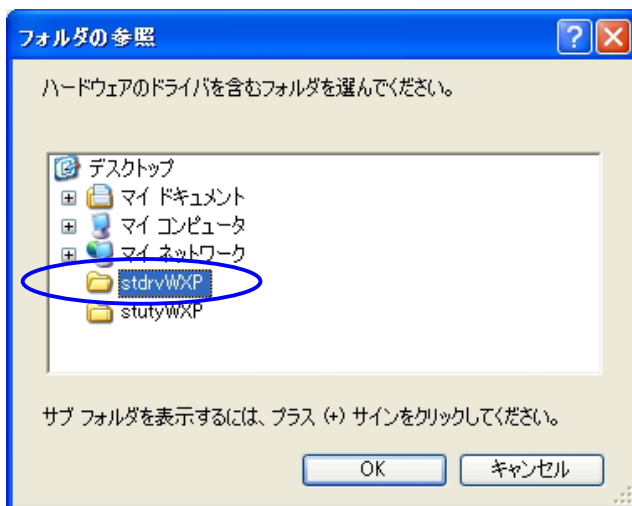
3. 「新しいハードウェアの検索」ウィザードが開始されます。
一覧または特定の場所からインストールする（詳細）を選択し、[次へ] をクリックします。



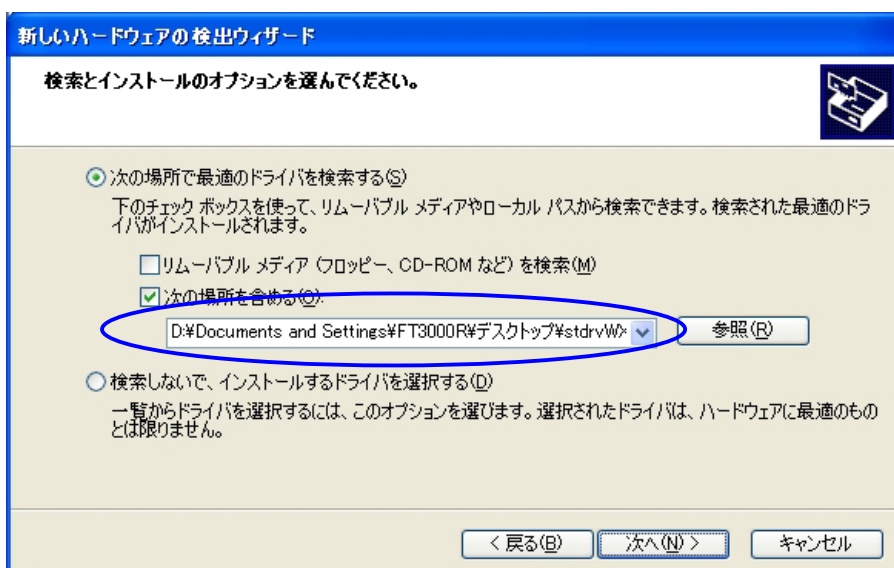
4. 「次の場所を含める」をチェックし [参照] をクリックしてください。



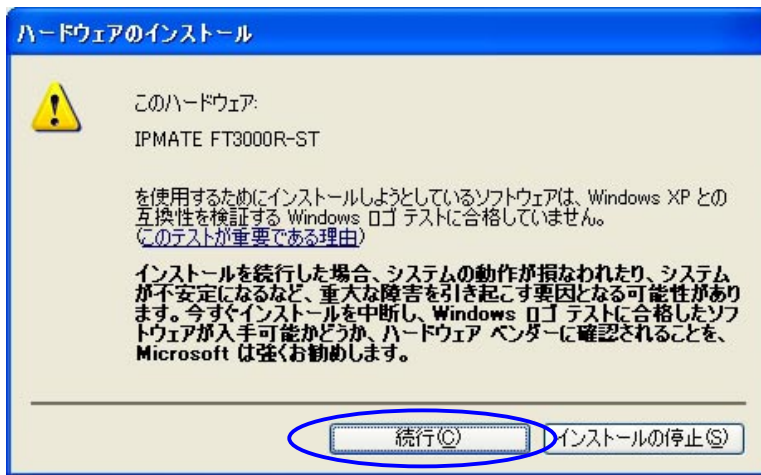
5. 「フォルダの参照」画面が表示されたら、デスクトップ上の [stdrvWXP] をクリックし、[OK] をクリックします。



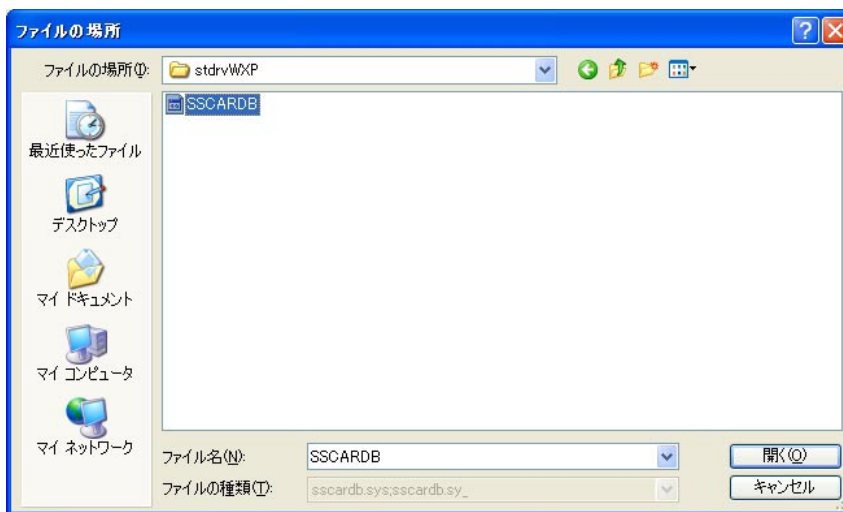
6. 検索場所を確認して、[次へ] をクリックします。



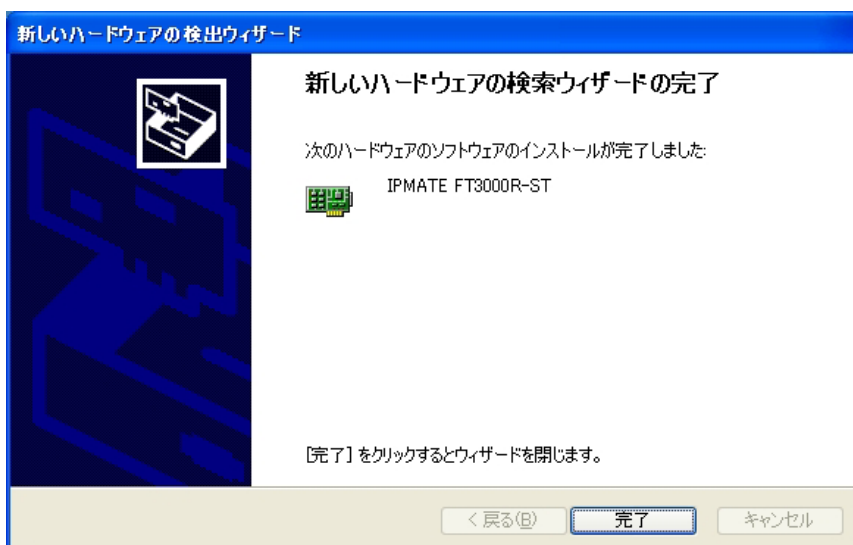
7. 次の画面が表示された場合は [続行] をクリックします。



- 「ファイルが必要」の画面が表示されたら、[参照]をクリックし、「デスクトップ」上の「stdrvWXP」フォルダを開いて「SSCARDB.SYS」を選択し[開く]をクリックします。



- [完了]ボタンをクリックすると、インストールが完了します。



この後、次頁以降を参照しネットワークの設定を行ってください。

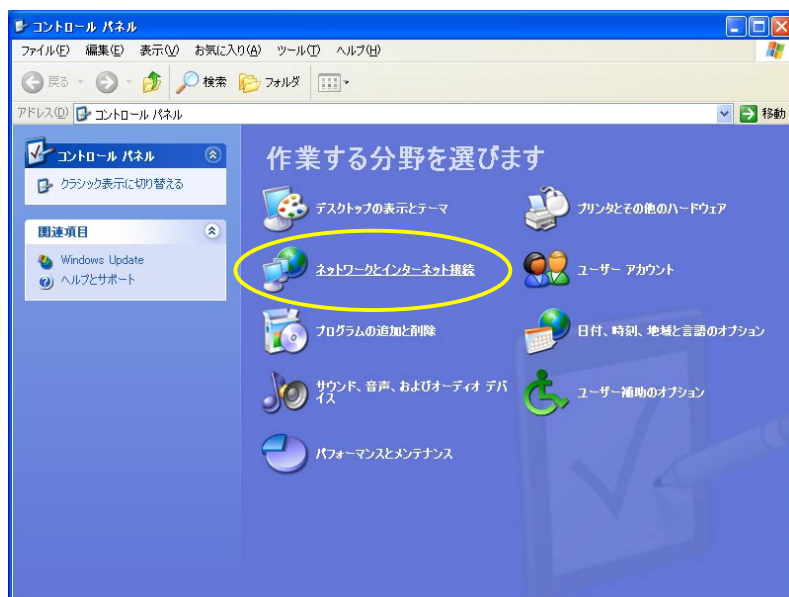
< ネットワークの設定手順 >

ワイヤレスLANに接続するためのネットワークの設定を行ないます。

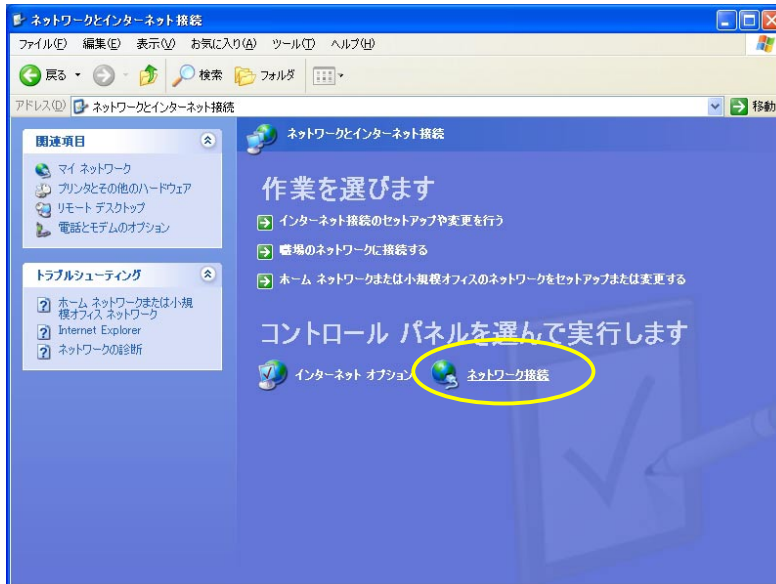
1. [スタート] [コントロールパネル]をクリックします。



2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

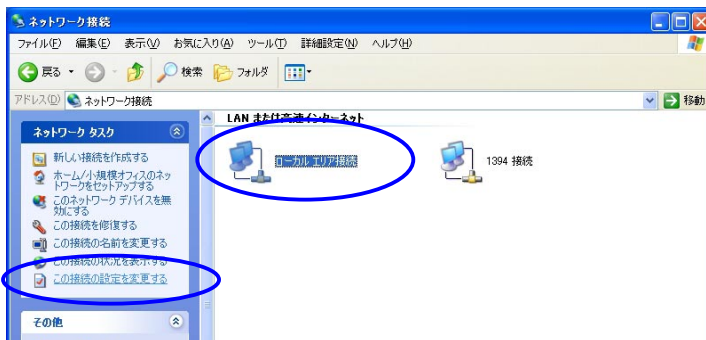


3. [ネットワーク接続]をクリックします。

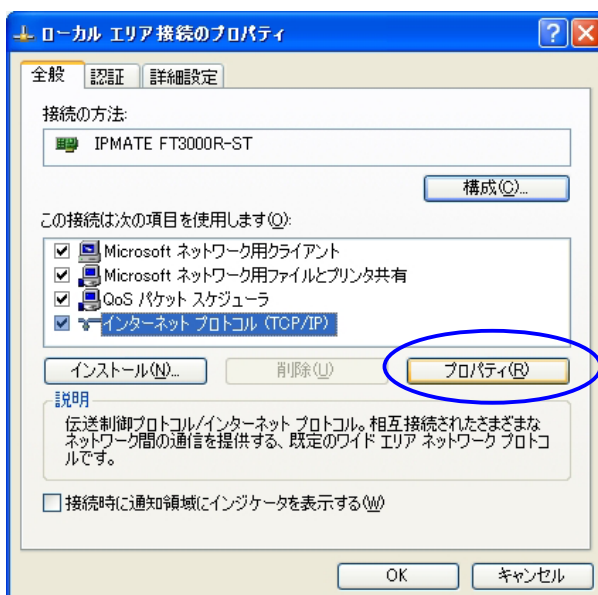


ヒント:
「ローカルエリア接続 n」の
n の値はコンピュータに登録されているネットワーク
アダプタの数によって異な
ります。

4. 「ローカルエリアネットワーク」のアイコンを選択し、「この接続の情報を表示する」をクリックします。

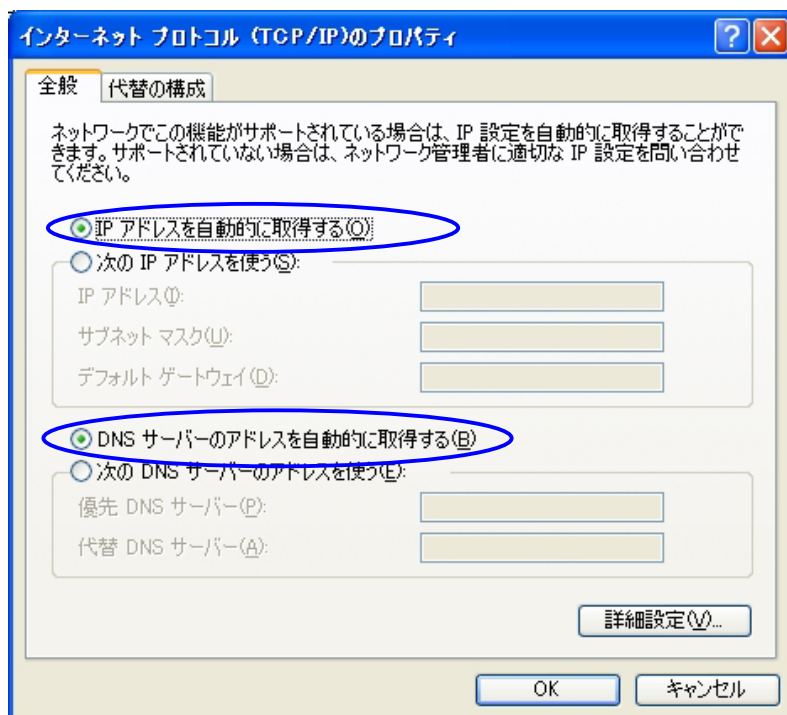


5. IPMATE FT3000R-STのネットワーク設定画面が表示されます。インタ - ネットプロトコル (TCP/IP) を選択し、プロパティをクリックしてください。



6. 接続するLANの設定に従って、ネットワークの設定を行なってください。

- ・ 「IP アドレスを自動的に取得する」
 - ・ 「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」
- をクリックし、[OK]をクリックします。



DHCP機能を利用してお使いになる場合は、この後次ページ以降を参照してワークグループの設定を行なってください。

< DHCP 機能を利用しないとき >

お使いのコンピュータで、DHCP 機能を使用しない場合は、IP アドレスやサブネットマスク、DNS サーバーのアドレスを設定します。

「ゲートウェイ」等、ネットワークの詳細設定が必要な場合は[詳細設定]をクリックします。

参考 ネットワークの設定 (既存のLANに接続するための設定)

<ワークグループの設定>

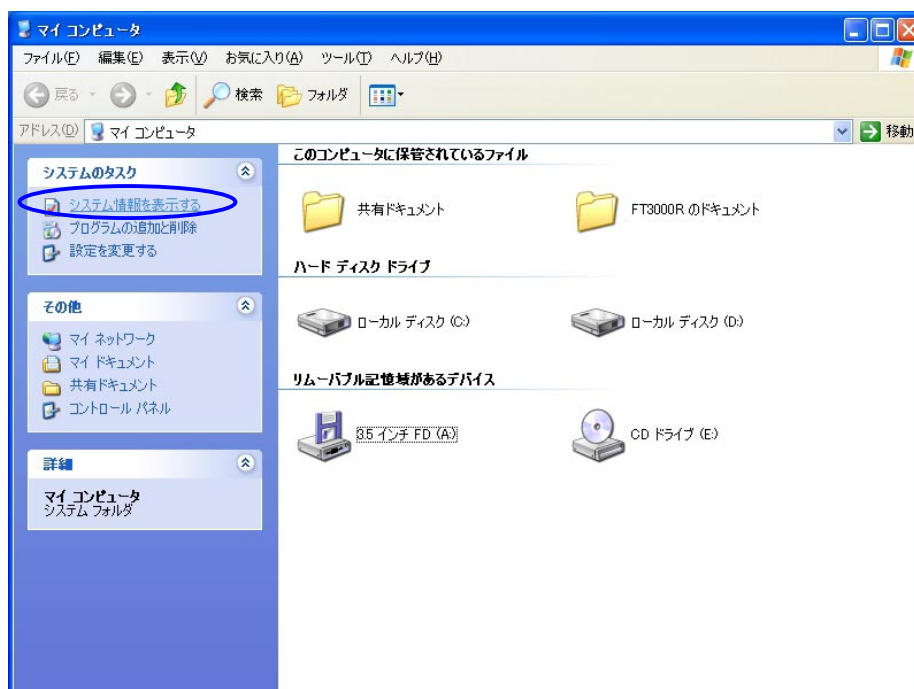
IPMATE FT3000R - ST からワイヤレスLANに接続するためのネットワークの設定後、コンピュータを既存のLANに接続する場合、ワークグループの登録が必要です。

<ワークグループ設定手順>

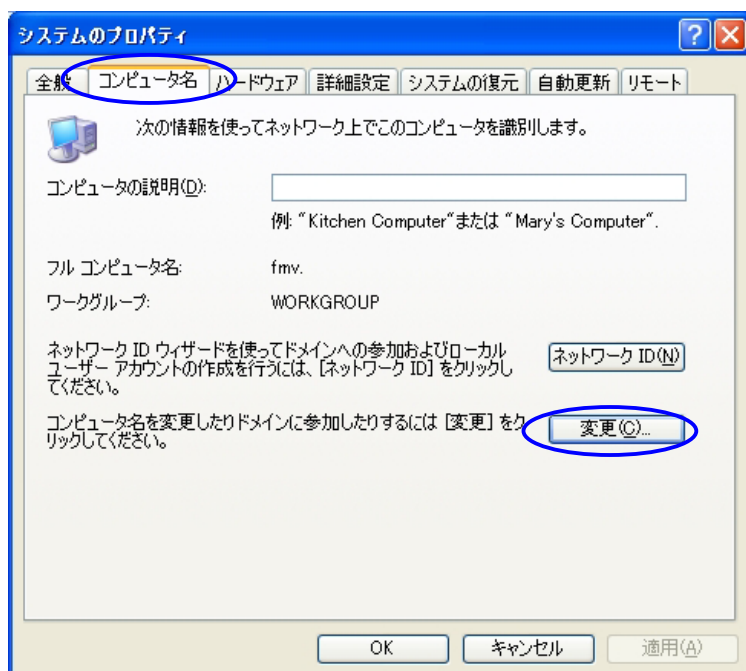
1. [スタート] [マイコンピュータ]をクリックします。



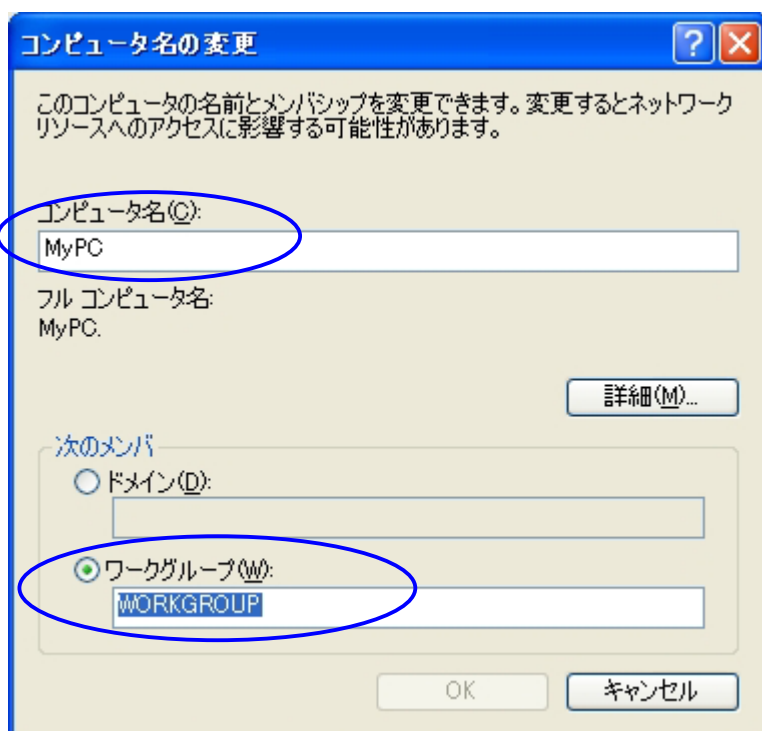
2. 「マイコンピュータ」画面の「システムのタスク」から、「システム情報を表示する」をクリックします。



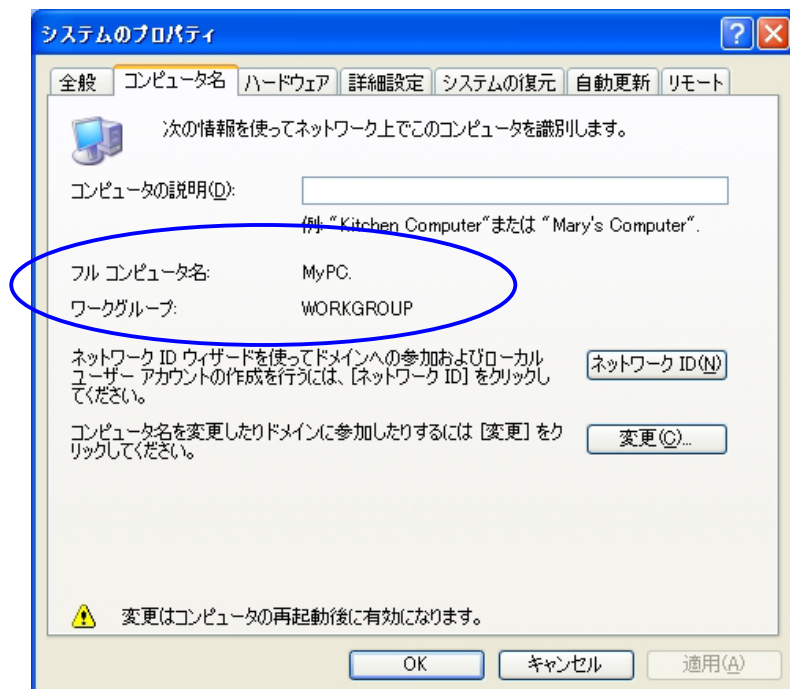
3. 「システムのプロパティ」画面から、[コンピュータ名]タブをクリックし、表示される画面の[変更]をクリックします。



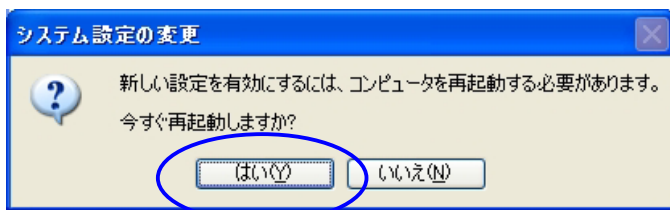
4. コンピュータ名、ワークグループを設定し、[OK]をクリックします。



5. ワークグループへの登録確認画面が表示されます。内容を確認して[OK]をクリックします。



6. 再起動を確認する画面が表示されます。[はい]をクリックし、コンピュータを再起動してください。



以上でネットワークの設定は終了です。

ネットワークが正常に使用できているかどうか、確認してください。

うまくインストールできなかった場合は、IPMATE FT3000R-STの取扱説明書のトラブルシューティングもご覧ください。

ワンポイント！

ネットワークの動作確認には次の方法が使用できます。

< IPMATE FT3000R-AP の設定画面を表示する >

WWWブラウザを立ち上げます。

URLにFT3000R-APのIPアドレスを入力します
初期値の場合 192.168.1.1

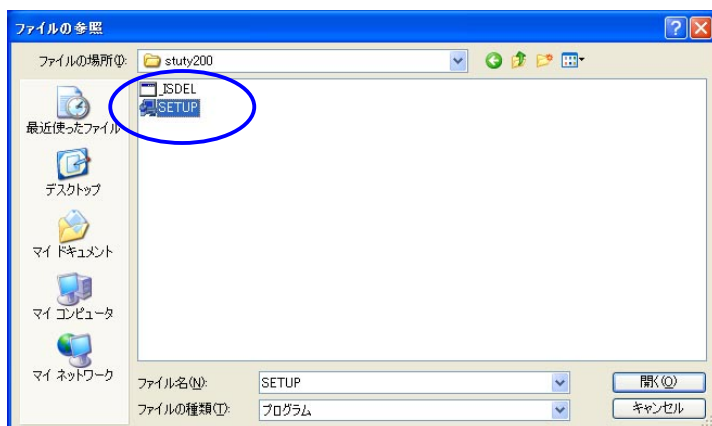
ネットワークが正常に動作していれば設定画面が表示されます。

IPMATE FT3000R-ST

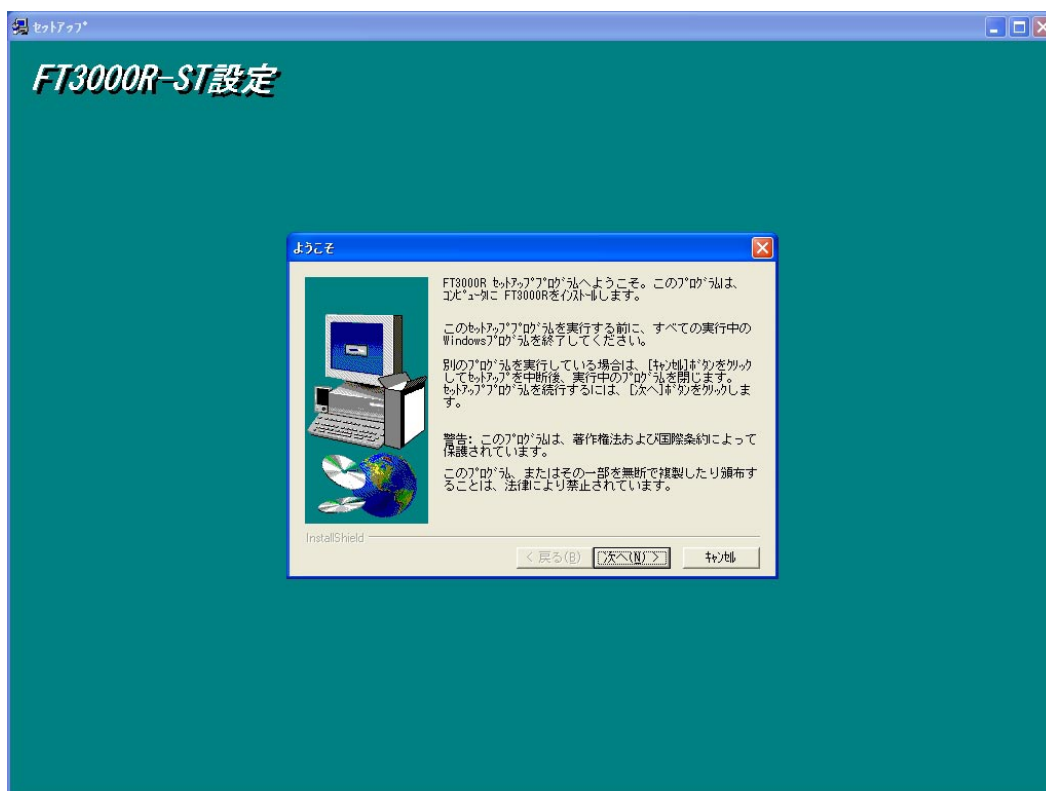
設定ユーティリティのインストール

<設定ユーティリティのインストール手順>

1. デスクトップ上の「stuty200」フォルダをクリックします。
「Setup」ファイルをダブルクリックします。



2. インストーラが起動されます。[次へ]をクリックします。



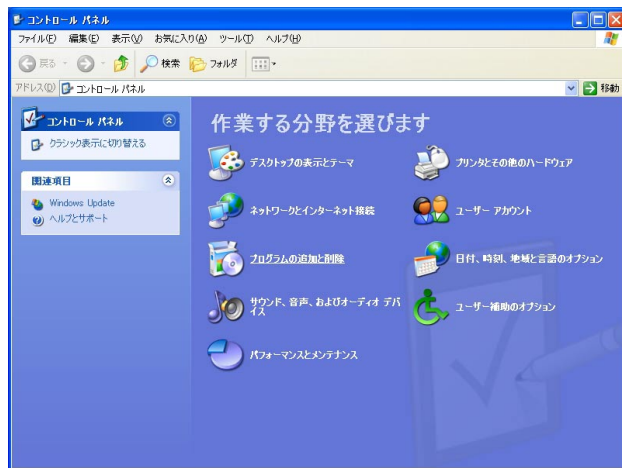
以降、画面の表示にしたがって設定ユーティリティをインストールします。

以上でインストール作業は終了です。

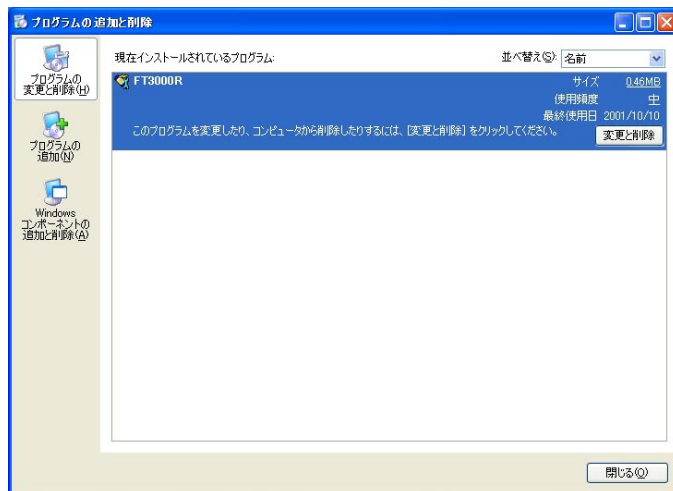
IPMATE FT3000R-ST 取扱説明書をご参照のうえ、「ESSID」を変更してください。

< 設定ユーティリティの削除手順 >

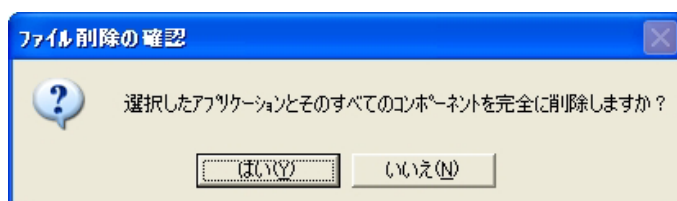
1. [スタート] [コントロールパネル]をクリックします。
「コントロールパネル」画面が表示されます。
2. 「コントロールパネル」から、[プログラムの追加と削除]をクリックします。
「プログラムの追加と削除」画面が表示されます。



3. 「現在インストールされているプログラム」の中から「FT3000R」をクリックし、[変更/削除] ボタンをクリックします。



4. [ファイル削除の確認]画面が表示されます。[はい]をクリックします。



- 5 . 削除プログラムが起動され、「FT3000R」（設定ユーティリティ）が削除されます。
「インストールが完了しました」と表示されたら、[OK]ボタンをクリックしてください。
- 6 . 「アプリケーションの追加と削除」画面で、[閉じる]をクリックしてください。

以上で、設定ユーティリティが削除されました。